

### ３．地域公共交通総合連携計画における基本方針

平群町における地域公共交通の現状と課題を踏まえ、地域公共交通総合連携計画における基本理念、基本方針、目標を以下のとおり設定する。

#### （１）基本理念

平群町においては、外出時の交通手段としては自家用車利用率が高く、公共交通利用も減少傾向にあるなかで、今後は町民の高齢化率の増加とともに、公共交通へのニーズが高まると予想される。

また、平群町都市計画マスタープランにおいては、環境負荷の低減、人や環境にやさしい道路・交通ネットワークの形成、観光を通じた地域交流の促進を図るものとされている。

さらには、近鉄平群駅では駅前広場や駅前道路の整備を進められ、国道 168 号平群バイパス沿いの企業・商業施設等の立地も進んでおり、これから町の姿が大きく変わろうとしている。

以上をふまえ、町の姿が大きく変わろうとしているこの時期を機に、町が策定を進めている観光基本計画とも連携しながら、『持続可能で環境にもやさしい公共交通主体のまちづくり』を行うことを地域公共交通総合連携計画における基本理念とする。

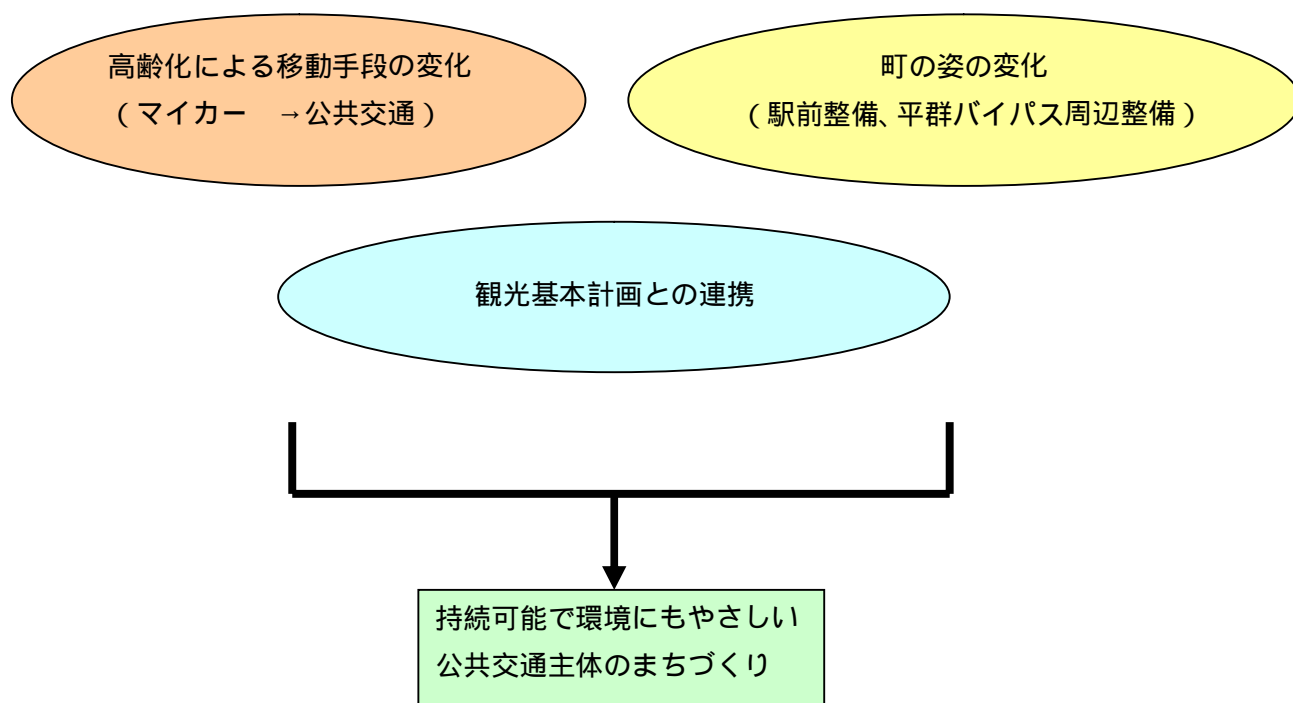


図 地域公共交通総合連携計画における基本理念

## ( 2 ) 基本方針

地域公共交通総合連携計画における基本理念を念頭に、公共交通利用実態と町民の意向を踏まえ、地域公共交通総合連携計画における基本方針として、以下のとおり設定する。

### 基本方針 1

誰もが自由に移動できる公共交通ネットワークの構築

既存の公共交通の運行計画の見直しや、新たな公共交通の導入により、きめ細やかな公共交通サービスを実施し、住民の移動手段を確保する。

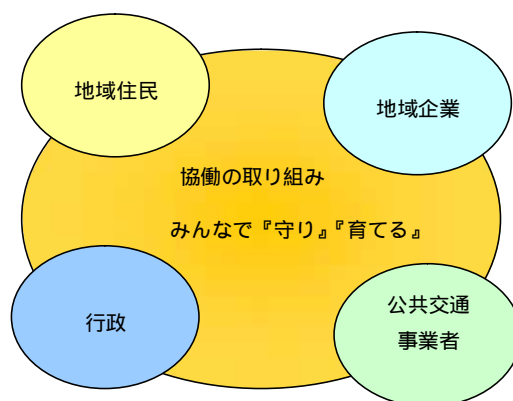
### 基本方針 2

利用しやすい公共交通の実現

地域住民にとって、平群町内のスムーズな移動が可能となるような公共交通の実現を目指すとともに、自家用車から公共交通への利用転換の促進を図る。

### 基本方針 3

地域住民・企業、公共交通事業者、行政の協働による持続可能な仕組みづくり  
公共交通を『守り』『育てる』ために、各々が協力し合う体制づくりや地域住民の意識改革、地域企業の積極的な関与を促す仕組み作りを行う。



協働による持続可能な仕組みづくりのイメージ

### ( 3 ) 目標

基本方針実現のための目標を以下に示す。

#### 目標 1 : 公共交通空白地域の解消

近鉄生駒線、路線バス（ＮＣバス）、町コミュニティバス（あいバス）が運行しているが、山間部や国道 168 号平群バイパス沿いの地域においては、公共交通の空白地域が存在する。山間部の集落においては、狭隘な道路が存在するといった状況もあることから、バスだけではなく地域の状況に応じた交通手段および運行形態を検討し、空白地域における移動手段の確保を図る。

また、小学校の再編に関する検討が進められている段階であり、今後学校再編等にも対応できる公共交通網づくりを図る。

#### 目標 2 : 情報発信・利便性向上・利用啓発活動による公共交通利用者数の増加

町民意向調査において、『公共交通に関する情報を入手しやすくしてほしい』という意見が多かった、そのため公共交通に関する情報を様々な手段を用いて発信し、町民に対し公共交通を『知ってもらう取り組み』を推進する。

また、公共交通をもっと利用しやすくする『乗ってもらう取り組み』を推進する。

さらに、町民に対する公共交通利用促進に関する『啓発活動の取り組み』を進めることで、自家用車から公共交通への転換を促す。

#### 目標 3 : 交通結節点における連結機能を強化し、スムーズな移動の実現

近鉄生駒線、路線バス（ＮＣバス）、町コミュニティバス（あいバス）が運行しているが、地域内の移動を円滑にするためには、それぞれの交通機関同士の結びつきを強化する必要がある。そのため駅やバス停等の交通結節点における結びつきの強化や乗り継ぎ利便性の向上により、円滑な移動が可能な交通体系を整備する。

#### 目標 4 : 持続可能な公共交通の実現

公共交通を維持していくためには、交通事業者、行政だけの取り組みだけでは限界があるため、地域住民・企業にも積極的な参加を促し、それぞれが協働することにより、持続可能な公共交通体系を構築する。

#### 4．地域公共交通総合連携計画の区域

計画区域は、平群町全域とする。

本計画は、町内全域に対する移動手段の確保を目的としているため、平群町全域を計画区域とする。

#### 5．地域公共交通総合連携計画の計画期間

計画期間は、平成 23 年度～26 年度の 4 年間とする。

平成 23 年度～26 年度の 4 年間を計画期間とし、事業に取り組む。

## 6．基本方針に対する具体的施策

前述の基本方針をふまえ、それらを実現するための具体的施策について以下に示す。  
また、平群町における公共交通の役割、機能について以下に示す。

### (1) 平群町公共交通の機能分類

町内を電車（近鉄生駒線）、路線バス（ＮＣバス）、町コミュニティバス（あいバス）、タクシーが運行しているが、それぞれの役割、機能を以下に示す。

表 町内公共交通機関別の役割・機能

| 交通機関      | 役割・機能              |
|-----------|--------------------|
| 鉄道        | 広域大量輸送             |
| 路線バス      | 地域内定時輸送            |
| 町コミュニティバス | 地域内定時輸送（公共交通空白地域）  |
| タクシー      | 個別輸送、末端集落支援、特定目的支援 |

上記のうち、タクシーに関しては、町コミュニティバスが運行できない集落内での移動支援や通学支援等の移動手段としての活用を検討する。

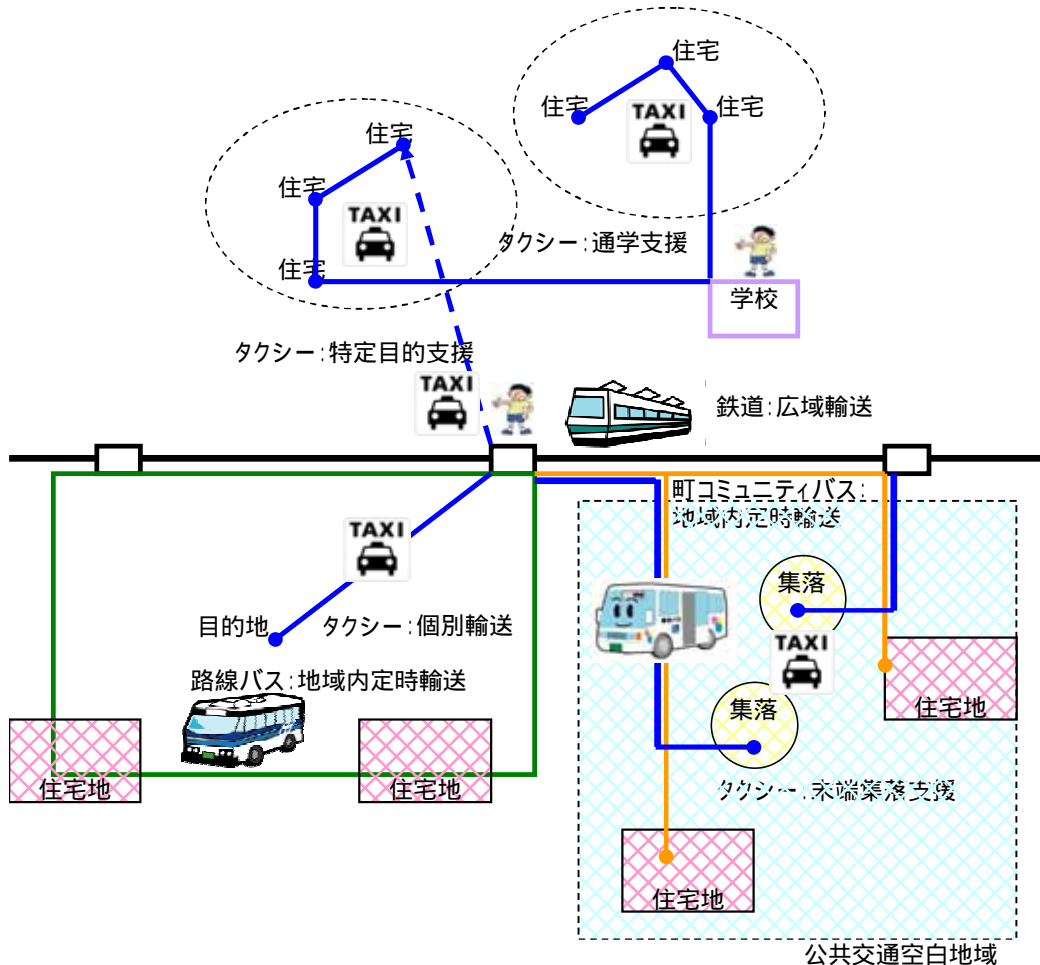


図 町内公共交通機関別の役割・機能

( 2 ) 具体的施策

具体的施策の一覧を次頁に示す。

■基本方針に対する具体的施策メニュー一覧

| 基本方針                     | 目標                                  | 手法              | 施策メニュー                     | 概要                                                                                                                                  | 実施主体 |       |       |         | 備考 |
|--------------------------|-------------------------------------|-----------------|----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|-------|---------|----|
|                          |                                     |                 |                            |                                                                                                                                     | 平群町  | バス事業者 | 鉄道事業者 | タクシー事業者 |    |
| 誰もが自由に移動できる公共交通ネットワークの実現 | 公共交通空白地域の解消                         | 現在の公共交通の見直し     | 町コミュニティバス運行計画の見直し          | ・西山間ルート：櫛原、鳴川、東山駅までのルート延伸<br>・南部・バイパスルート：榎原地区へのルート延伸、平群バイパス沿い施設へのルート新設                                                              | ○    | -     | -     | -       |    |
|                          |                                     | 休日運行の導入         | 町コミュニティバスの休日運行             | ・1台のバスで、南部・バイパスルート(右回り、左回り)をそれぞれ運行する。                                                                                               | ○    | -     | -     | -       |    |
|                          |                                     | タクシーの活用         | 平群町福祉タクシーの活用               | ・平群町移動手段に係る福祉サービスを活用する。<br>福祉有償運送サービス<br>外出支援サービス<br>移動支援事業<br>重度心身障害者福祉タクシー事業                                                      | ○    | -     | -     | ○       |    |
|                          |                                     |                 | 乗合タクシーの導入                  | ・バスでは運行できない地域については、タクシーの活用を検討する。                                                                                                    | ○    | -     | -     | ○       |    |
|                          |                                     |                 | 子育てタクシーの活用                 | ・小・中学校の登下校や子供単独の移動手段として、子育てタクシーの活用を検討する。                                                                                            | ○    | -     | -     | ○       |    |
| 利用しやすい公共交通の実現            | 公共交通の利用促進に関する取り組み(モビリティマネジメントの取り組み) | 公共交通を知ってもらい取り組み | ホームページの相互リンクの実施            | ・平群町公共交通に関する情報が簡単に入手できるように、平群町HPと各交通事業者のHPのリンクを張る。                                                                                  | ○    | ○     | ○     | ○       |    |
|                          |                                     |                 | QRコード整備による情報提供の実施          | ・ホームページや、駅の情報板、バス停等にQRコードを整備し、携帯電話を利用した運行状況、時刻表等が取得できる環境を整備する。                                                                      | ○    | ○     | ○     | -       |    |
|                          |                                     |                 | 公共交通に関する情報を掲載したチラシ、ポスターの作成 | ・A3パンフレット程度のボリュームで、電車、路線バス、コミュニティバスに関する路線図、ダイヤ、料金及びタクシー常駐場所、連絡先等の情報を記載する。                                                           | ○    | ○     | ○     | ○       |    |
|                          |                                     |                 | 平群町広報の活用                   | ・平群町広報を活用し、公共交通に関する情報発信を行う。                                                                                                         | ○    | -     | -     | -       |    |
|                          |                                     |                 | 公共交通イベントの実施                | ・公共交通を利用したスタンプラリーの実施<br>・イベント、お祭りでの公共交通ブースの出店                                                                                       | ○    | ○     | ○     | ○       |    |
|                          |                                     |                 | コミバス車両、停留所デザインの一新          | ・新規導入する車両(マイクロバス)の車両デザインを、現南部ルートのバスと同一ようなデザインとする。(見た目では区分できるように、デザインを工夫する)<br>・バス停留所に関しても、目立つデザインのものを作成し、設置する。                      | ○    | -     | -     | -       |    |
|                          |                                     | 公共交通に乗ってもらい取り組み | お得な乗車券の導入(紙式)              | ・1日、1週間あるいは1ヶ月乗り放題のチケットを発売する。<br>種類は<br>・路線バス乗り放題<br>・町コミュニティバス乗り放題                                                                 | ○    | ○     | -     | -       |    |
|                          |                                     |                 | 乗り継ぎ料金の設定                  | 平群町内における乗り継ぎの料金設定を行う。<br>例)バスからバスへの乗り継ぎ料金の設定                                                                                        | ○    | ○     | -     | -       |    |
|                          |                                     | 町民意識啓発の取り組み     | ノーマイカーデーの実施                | ・毎月ある1日をノーマイカーデーとして設定し、平群町を挙げて呼びかけを行い、その日は公共交通を利用する日とした運動を行う。                                                                       | ○    | ○     | -     | -       |    |
|                          |                                     |                 |                            |                                                                                                                                     |      |       |       |         |    |
|                          | 交通結節点における連結機能の強化                    | ソフト施策           | 交通結節点におけるダイヤ調整の実施          | ・駅、バス停などの交通結節点での乗換がスムーズとなるように、路線バス、町コミュニティバスのダイヤ調整を行う。                                                                              | ○    | ○     | -     | -       |    |
|                          |                                     |                 | キス＆ライドの実施                  | 東山駅、平群駅の駅前広場の活用や情報提供を行い、自家用車から公共交通への乗換を促進する。                                                                                        | ○    | -     | -     | -       |    |
|                          |                                     | ハード施策           | 交通結節点(駅)におけるバス停位置の変更       | ・東山駅：町コミュニティバス西山間ルート、南部・バイパスルートの東山駅への運行に伴い、路線バス、近鉄生駒線への乗換がスムーズとなるように、バス停位置の調整を行う。<br>・平群駅：平群駅駅前広場整備に合わせて、路線バス、町コミュニティバスのバス停位置を変更する。 | ○    | ○     | ○     | -       |    |
|                          |                                     |                 | 交通結節点(駅)における乗り継ぎ情報の充実      | ・駅：電車だけではなく、路線バス、町コミュニティバスの路線図、ダイヤやタクシーの連絡先を記載した情報板を設置する。また、案内サインの整備を行う。<br>・バス停：主要駅までの乗り継ぎ案内情報やタクシー連絡先の表示を行う。                      | ○    | ○     | ○     | ○       |    |
| 協働による持続可能な仕組みづくり         | 持続可能な公共交通の実現                        | 財源の確保           | 広告等による収入の確保                | バスラッピング広告、車内放送、車内広告、バス停広告等の実施により、広告収入を確保する。(目標広告収入額：200万円)                                                                          | ○    | -     | -     | -       |    |

## 7. 事業の概要および事業の実施主体

### (1) 現在の公共交通の見直しに関する事業

| 施策メニュー |      | 町コミュニティバス運行計画の見直し                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|--------|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の町コミュニティバスの運行ルートを見直し、住民の移動要望が高い平群バイパス周辺の商業施設にアクセスする運行ルートの新設、公共交通の空白地域である山間部の鳴川、櫛原地区、及び榎原地区への運行ルートの新設を行う。</li> <li>・運行ルートは、山間部を運行する西山間ルートと、平地部を運行する南部・バイパスルートの2ルートとする。なお、南部・バイパスルートは、右回りルートと左回りルートを設定する。</li> <li>・運行本数は、現在の運行本数を維持することを基本とする。</li> <li>・ルート計画においては、観光施設（千光寺、長屋王御陵公園等）へのアクセスをも考慮したルートとする。</li> </ul> |
|        | 運行区間 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・西山間ルート：吉新商店街～東山駅</li> <li>・南部・バイパスルート<br/>平群町役場～東山駅～道の駅～椿井交差点南～初香台<br/>～平群町役場</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                              |
|        | 運行日  | ・月曜日～金曜日（休日は別途運行計画を策定）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|        | 運行本数 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・西山間ルート：1日6便程度</li> <li>・南部・バイパスルート：1日7便程度<br/>（1往復を1便として計上）</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                |
|        | 運行車両 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・西山間ルート：既存車両 1台</li> <li>・南部・バイパスルート：既存車両 1台、<br/>新規導入車両 1台</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                 |
|        | 料金   | ・1回100円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|        | 実施時期 | ・平成23年度～26年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|        | 実施主体 | ・平群町                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |

運行本数：運行経費との関係から現行の運行本数とし、増便は行わない。

新規車両：マイクロバス(定員26名程度)も含め導入車両の検討を行う。

( 2 ) 休日運行に関する事業

| 施策メニュー |       | 町コミュニティバスの休日運行                  |
|--------|-------|---------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要  | ・休日（土、日、祝日）においては、バス 1 台での運行を行う。 |
|        | 運行区間  | ・南部バイパスルート（右回り、左回り）             |
|        | 運 行 日 | ・休日（土曜・日曜、祝日）                   |
|        | 運行回数  | ・南部・バイパスルート：1 日 6 便程度           |
|        | 運行車両  | ・既存車両、もしくは新規導入車両                |
|        | 料 金   | ・1 回 100 円                      |
|        | 実施時期  | ・平成 23 年度～26 年度                 |
|        | 実施主体  | ・平群町                            |

( 3 ) タクシーの活用に関する事業

| 施策メニュー |       | 平群町福祉タクシーの活用                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|--------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要  | <p>・介護認定者、障害手帳保持者等：福祉サービスの活用<br/>福祉有償運送サービス<br/>介護認定者、障害手帳保持者を対象とし、生駒郡内及び生駒市の一部の病院や公共機関への送迎サービスを行う。</p> <p>外出支援サービス<br/>要介護認定で自立と認定されたひとり暮らしの高齢者で外出困難な人を対象に、生駒郡内及び生駒市の一部の病院や公共機関への送迎サービスを行う。</p> <p>移動支援事業<br/>屋外での移動が困難な障害者及び障害児に対し、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出の際の支援を行う。</p> <p>重度心身障害者福祉タクシー事業<br/>身体手帳 1・2 級及び療育手帳 A の保持者で住民税所得割非課税世帯に属する者を対象に、タクシーの基本料金( 初乗り料金 ) 相当額を助成する。</p> |
|        | 運行区間  | ・平群町全域                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|        | 運 行 日 | ・毎日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|        | 実施時期  | ・平成 23 年度～26 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|        | 実施主体  | ・平群町社会福祉協議会、障害福祉サービス事業者、タクシー事業者介護タクシー事業者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

| 施策メニュー |      | 乗合タクシーの導入                                             |
|--------|------|-------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要 | ・公共交通空白地域において、町コミュニティバスでは対応できない地域について、乗合タクシーの導入を検討する。 |
|        | 運行区間 | ・鳴川、櫛原、福貴畑、久安寺                                        |
|        | 運行日  | ・毎日                                                   |
|        | 実施時期 | ・平成 23 年度～26 年度                                       |
|        | 実施主体 | ・平群町、タクシー事業者                                          |

| 施策メニュー |      | 子育てタクシーの活用                                                                                                                                                                                          |
|--------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校の登下校や子供単独の移動手段として、子育てタクシーの活用を検討する。</li> <li>・子育てタクシーについては、以下の場面での活用が考えられる。<br/>           保育園、幼稚園、小中学生の通学支援<br/>           小中学生の鉄道利用時の移動支援 等</li> </ul> |
|        | 運行区間 | ・平群町全域                                                                                                                                                                                              |
|        | 運行日  | ・毎日                                                                                                                                                                                                 |
|        | 実施時期 | ・平成 23 年度～26 年度                                                                                                                                                                                     |
|        | 実施主体 | ・平群町、タクシー事業者                                                                                                                                                                                        |

#### 子育てタクシーとは

子育てタクシーは、荷物の多い、乳幼児を伴っての外出サポートや、子供だけの送迎も任せられるタクシーである。子育てタクシーの運転手は、全国子育てタクシー協会が認めた優良会社で、協会指定の養成講座（8 時間以上）および現場での半日の保育実習を修了したドライバーのみが務めることができる。

子育てタクシーの利用には、事前登録が必要である。

表 子育てタクシー利用例

|                                                                                                                                                                                                                                         |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>利用例 1：パパもママも急な残業で、保育所にお迎えに行けない！ 少し離れたところに住むおばあちゃんが、子どもを夜まで預かってくれるっていうけど、おばあちゃんは車に乗れないので迎えに行くことが出来ない！</b></p> <p>→タクシー申し込み後、保護者の方から保育園に「子育てタクシーが迎えに行くこと」をお伝えいただき、迎えに行ったドライバーは身分証明等を園に提示して間違いの無いようお子さんを責任を持ってお預かりし、目的地までお届けします。</p> |
| <p><b>利用例 2：小学低学年の子ども。学習塾へ行く時間だが、いつも送ってくれるママが急な用事で送迎できない！ お休みさせたくないんだけどどうしよう…。</b></p> <p>→ご自宅までお迎えに伺います。ご自宅の施錠の確認、お子さまの忘れ物チェックなどの声かけもドライバーよりお子さまにしますのでご安心ください。ジュニアカーシートなどを設置しお子さんの安全を守ります。お子さんに気軽に話しかけ、一人での移動が不安にならないよう十分配慮いたします。</p>  |

( 4 ) 公共交通を知ってもらう取り組みに関する事業

| 施策メニュー |        | ホームページの相互リンクの実施                                                                                                                                                                     |
|--------|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平群町公共交通に関する運行情報等を簡単に入手できるように、平群町ホームページと各交通事業者の HP のリンクを張る。</li> <li>・ 利用者が平群町ホームページにアクセスすることで、路線バスや近鉄電車に関する情報にも簡単にアクセスできるようになる。</li> </ul> |
|        | 協力事業者  | ・ 鉄道事業者、バス事業者、タクシー事業者                                                                                                                                                               |
|        | 提供する情報 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時刻表（バス、鉄道）</li> <li>・ 運行路線図検索</li> <li>・ 乗換案内検索 等</li> </ul>                                                                               |
|        | 提供媒体   | ・ Web（PC 用と携帯電話用のホームページ）                                                                                                                                                            |
|        | 実施時期   | ・ 平成 23 年度～26 年度                                                                                                                                                                    |
|        | 実施主体   | ・ 平群町                                                                                                                                                                               |

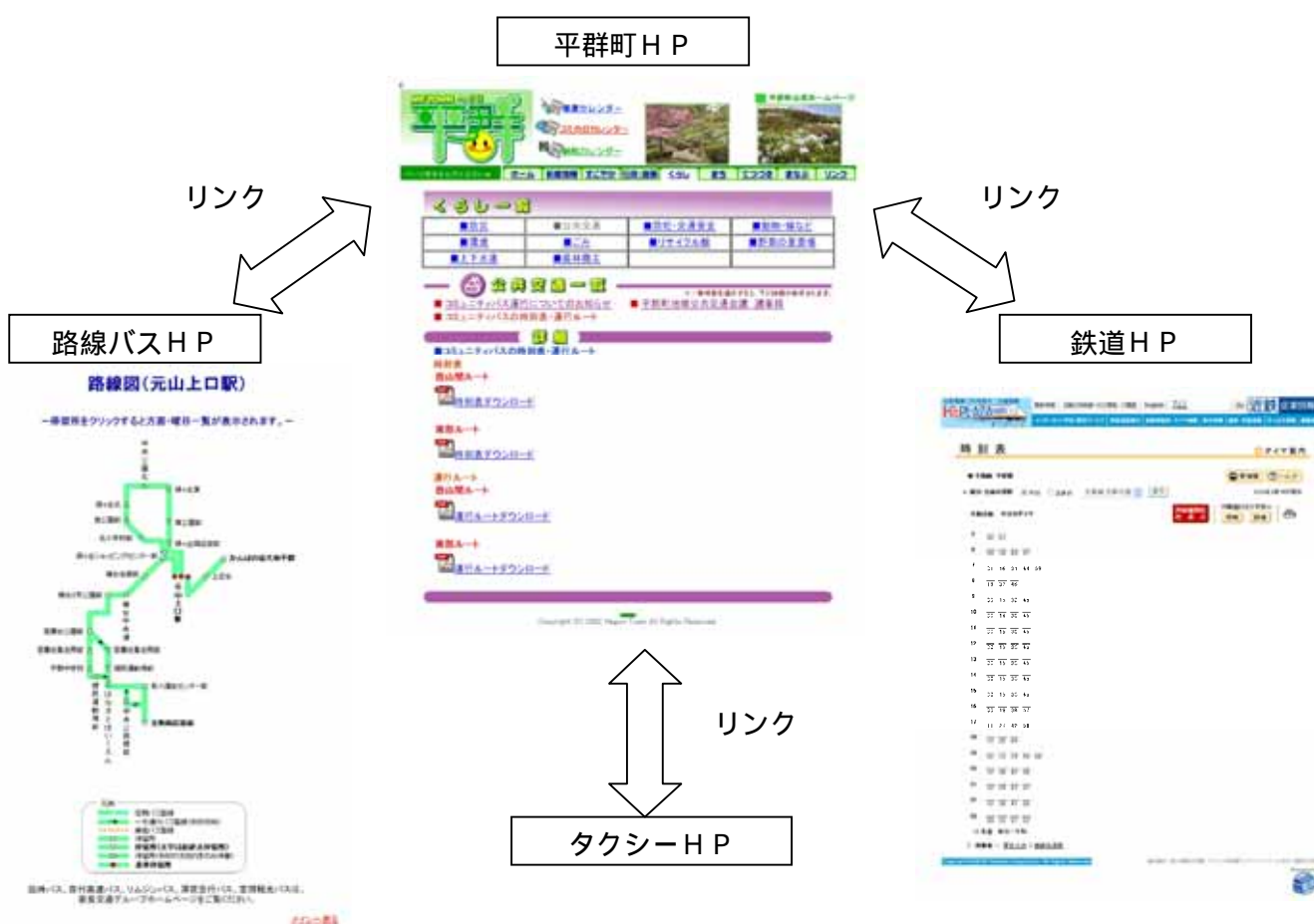


図 事業イメージ例

| 施策メニュー |        | QRコード整備による情報提供の実施                                                         |
|--------|--------|---------------------------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要   | ・ 駅案内板、バス停、ホームページ等にQRコードを整備し、携帯電話を利用して、平群町公共交通に関する運行情報や時刻表等が取得できる環境を整備する。 |
|        | 協力事業者  | ・ 鉄道事業者、バス事業者                                                             |
|        | 提供する情報 | ・ 時刻表（バス、鉄道）<br>・ 路線図（バス、鉄道）<br>・ 料金表 等                                   |
|        | 提供媒体   | ・ 携帯電話用ホームページ                                                             |
|        | 実施時期   | ・ 平成 23 年度～26 年度                                                          |
|        | 実施主体   | ・ 平群町                                                                     |



徳島県東みよし市  
バス停留所事例



出典：奈良交通HP

図 携帯用QRコード 整備事例

| 施策メニュー |        | 公共交通に関する情報を掲載したチラシ、ポスターの作成                                |
|--------|--------|-----------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要   | ・平群町公共交通に関する運行情報（路線図、時刻表等）をまとめたチラシ、ポスターの作成を行う。            |
|        | 提供する情報 | ・時刻表（バス、鉄道）<br>・路線図（バス、鉄道）<br>・料金表<br>・乗換ダイヤ案内<br>・観光情報 等 |
|        | 提供媒体   | ・紙媒体（A2用紙サイズ）                                             |
|        | 実施時期   | ・平成 23 年度～26 年度                                           |
|        | 実施主体   | ・平群町、鉄道事業者、バス事業者、タクシー事業者                                  |
|        |        |                                                           |



図 チラシイメージ（豊岡市事例）

| 施策メニュー |        | 平群町広報の活用                                                  |
|--------|--------|-----------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要   | ・平群町広報により、公共交通に関する情報発信を行う。                                |
|        | 提供する情報 | ・時刻表（バス、鉄道）<br>・路線図（バス、鉄道）<br>・料金表<br>・乗換ダイヤ案内<br>・観光情報 等 |
|        | 提供媒体   | ・平群町広報                                                    |
|        | 実施時期   | ・平成 23 年度～26 年度                                           |
|        | 実施主体   | ・平群町                                                      |
|        |        |                                                           |

| 施策メニュー |      | 公共交通イベントの実施                                                                                                                                                                 |
|--------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通について知ってもらうために、様々なイベントを開催する。</li> <li>・例：公共交通を利用したスタンプラリーの実施<br/>地域のイベント、お祭りでの公共交通ブースの出店<br/>イメージキャラクター（長屋くん、左近くん）の活用</li> </ul> |
|        | 実施時期 | ・平成 23 年度～26 年度                                                                                                                                                             |
|        | 実施主体 | ・平群町、鉄道事業者、バス事業者、タクシー事業者                                                                                                                                                    |

#### 【参考】昨年度の「バスの日」記念イベント

日時：平成21年9月5日（土） 場所：恵那文化センター 来場者数：約1000人

天候にも恵まれ、千草保育園の園児によるかわいい歌と演奏に続いて明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会長、岐阜運輸支局長、恵那市長の挨拶を皮切りに「公共交通フェスティバル＆バスの日記念イベント」が開催されました。

イベント会場では、(社)岐阜県自動車会館、(社)岐阜県バス協会、恵那市等のご協力によりDMV情報、ミニSL試乗会などの各コーナーが設けられ、昔懐かしいボンネットバスに加え対照的な最新式の電気バス(ハイブリットバス)による「会場～JR恵那駅」間におけるシャトルバス乗車体験などを通して、公共交通や交通安全などの重要性を実感していただきました。

また、会場には岐阜清流国体のマスコットキャラクターである「ミナモちゃん」も特別ゲストとして参加。バリアフリー教室では一般参加者に飛び入りし、車イス体験を行って会場を盛り上げてくれました。

トークセッション『地域のバスを「守り」「つくり」「育てる」』では、大勢の市民の方が参加し、これからの地域交通をいかにしていくかについて真剣に聞き入っていました。



図 参考事例（岐阜県における公共交通利用促進イベント）



長屋くん



左近くん

図 平群町イメージキャラクター

| 施策メニュー |      | 町コミュニティバス車両、停留所デザインの一新                                                                                                                      |
|--------|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・町コミュニティバスへの愛着度の向上を目的とし、新規導入車両について、車体のカラーリングを実施する。</li> <li>・バス停留所の位置が目立つように統一したマークを設置する。</li> </ul> |
|        | 実施時期 | ・平成 23 年度～26 年度                                                                                                                             |
|        | 実施主体 | ・平群町                                                                                                                                        |



南部ルート：現在のカラーリング



現在のバス停留所標柱

図 町コミュニティバスの現状



全景



マーク部

図 バス停標柱デザイン事例（横浜市）

( 5 ) 公共交通に乗ってもらう取り組みに関する事業

| 施策メニュー |      | お得な乗車券の導入（紙式）                                                                                                                      |
|--------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 日、1 週間あるいは 1 ヶ月乗り放題券等のお得な乗車券を発行する。</li> <li>・ 例：路線バス乗り放題<br/>町コミュニティバス乗り放題 等</li> </ul> |
|        | 実施時期 | ・ 平成 23 年度～26 年度                                                                                                                   |
|        | 実施主体 | ・ 平群町、バス事業者                                                                                                                        |

**奈良市内均一区間フリー乗車券**

奈良公園／東大寺・興福寺・春日大社・飛火野はフリー区間内。元興寺を中心に江戸～明治の風情を残す奈良町歩きから、東へ向かえば新薬師寺・白毫寺。北は般若寺。西に佐紀路をめざすと不退寺、法華寺。南は大安寺もフリー区間内です。（乗り降りは何度でも自由です）

おとくなきっぷ

|                 |                               |
|-----------------|-------------------------------|
| 明日香周遊バス1日フリー乗車券 | 発売額<br>大人 500円 小児 250円（1日間有効） |
| 奈良市内均一区間フリー乗車券  |                               |
| 奈良・西の京フリー乗車券    |                               |
| 奈良・西の京・斑鳩フリー乗車券 |                               |
| 168バスハイク乗車券     |                               |



この乗車券で割引となる施設がございます。 >> 詳しくはこちら

乗車可能エリア

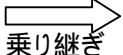
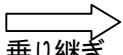
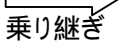
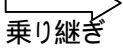
図 お得な乗車券事例（奈良交通 HP）

| 施策メニュー |      | 乗り継ぎ料金の設定                                                           |
|--------|------|---------------------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要 | ・平群町内における公共交通機関の乗り継ぎにおいて、路線バス、町コミュニティバスを対象として、バスからバスへの乗り継ぎ運賃の設定を行う。 |
|        | 実施時期 | ・平成 23 年度～26 年度                                                     |
|        | 実施主体 | ・平群町、バス事業者                                                          |

表 平群町内の各交通機関の現行運賃

| 路線バス                                                                              | 町コミュニティバス                                                                          |
|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |
| 180 円～230 円                                                                       | 100 円                                                                              |

表 乗り継ぎ運賃パターン例

| 乗り継ぎパターン                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 本来の<br>料金           | 乗り継ぎ<br>料金      |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|-----------------|
|   <br>路線バス Aルート<br>料金:180円～230円      路線バス Bルート<br>料金:180円～230円 | 360 円<br>～<br>460 円 | 乗り継ぎ割引<br>を設定する |
|   <br>路線バス Aルート<br>料金:180円～230円      町コミバス Aルート<br>料金:100円     | 280 円<br>～<br>330 円 |                 |
|   <br>町コミバス Aルート<br>料金:100円      路線バス Aルート<br>料金:180円～230円     | 280 円<br>～<br>330 円 |                 |
|   <br>町コミバス Aルート<br>料金:100円      町コミバス Bルート<br>料金:100円         | 200 円               |                 |

( 6 ) 町民意識啓発の取り組み

| 施策メニュー |      | ノーマイカーデーの実施                                                 |
|--------|------|-------------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要 | ・ 毎月ある 1 日を『ノーマイカーデー』として設定し、その日は車の使用を控え、公共交通機関利用を促進する運動を行う。 |
|        | 実施時期 | ・ 平成 23 年度～26 年度                                            |
|        | 実施主体 | ・ 平群町、バス事業者                                                 |

みんなであそぼう! 環境はチームで守ろう!

**考えよう! かしいクルマの使い方**

毎月2・12・22日は  
**マイカー乗るまあデー**

～地球のため、子どもたちのため、私たちにできることがある～

**マイカー乗るまあデーくらぶ**

PASPY乗って買ってキャンペーンを実施します(キャンペーンは終了しました) 10/11/1更新

都心部循環バス運行社会実験を実施します NEW 10/11/1更新

『ぐるぐるひろしまスタンプラリー』を実施しました 09/09/15更新

WEBサイト「マイカー乗るまあデーくらぶ」がパワーアップしました 09/09/1更新

マイカー乗るまあデー限定割引乗車券の販売終了について 09/03/15更新

7月からマイカー乗るまあデーを毎月2日、12日、22日に拡大します 06/06/25更新

>>>お知らせ一覧

これまでの取組結果はこちらから

2005年17区  
2006年17区

関連リンク

公共交通機関のリンク集

市営駐輪場のご案内

P R 自転車・バイク・ライド 自転車・バイク・ライド

エコライフポイント

今の広島市内の二酸化炭素削減をチェック

坂本タクシー

モビリティ・マネジメントプログラムの紹介

26

お問い合せ先

広島市道路交通局  
都市交通課公共交通計画担当  
TEL (082)504-2384  
FAX (082)504-2426  
E-MAIL koutsu@city.hiroshima.jp

ノーマイカーデーひろしま実行委員会 事務局:広島市 中国運輸局 中国経済産業局

ノーマイカーデーとは(ノーマイカーデー運動)

地球温暖化は私たちの生活にかかわる大きな問題です。現在、市内の一般家庭から出る温室効果ガス(二酸化炭素など)のうち、約4割が自動車から排出されています。

マイカー乗るまあデーは、クルマを利用してはダメというのではなく、クルマに過度に依存するライフスタイルを見直し、市街一人ひとりが上手なクルマの使い方と考え、乗換、休憩することを通じて地球温暖化の防止に貢献する行動の輪を広げていく運動です。

ノーマイカーデーには

■なるべくクルマの利用は控えて、徒歩や自転車に乗ったり、電車やバスなどの公共交通機関を利用して、やさしい環境づくりに協力しましょう。

■クルマに乗るときでも、混雑時を避ける、何人かで乗車する、ふわっとスタート・アイドリングストップなどエコドライブに努めましょう。

図 「ノーマイカーデー」啓発活動事例(広島市HP)

( 7 ) 公共交通の連結強化・乗り継ぎ利便性の向上に関する事業

| 施策メニュー |      | 交通結節点におけるダイヤ調整の実施                                       |
|--------|------|---------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要 | ・ 交通結節点である駅、バス停での乗換がスムーズとなるように、路線バス・町コミュニティバスのダイヤ調整を行う。 |
|        | 実施箇所 | ・ 近鉄駅：平群駅、東山駅<br>・ バス停：吉新商店街、竜田川駅                       |
|        | 実施時期 | ・ 平成 23 年度～26 年度                                        |
|        | 実施主体 | ・ 平群町、バス事業者                                             |

| 施策メニュー |      | キス&ライドの取り組み                                                                                          |
|--------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要 | ・ 平群駅の駅前広場整備に伴い、鉄道利用促進を図るため、キス&ライドの取り組みを行う。<br>・ 取り組みに対する情報発信や駅周辺の駐車場情報などをチラシ、ホームページなどを通して利用者に呼びかける。 |
|        | 対象箇所 | ・ 東山駅、平群駅                                                                                            |
|        | 実施時期 | ・ 平成 23 年度～26 年度                                                                                     |
|        | 実施主体 | ・ 平群町                                                                                                |

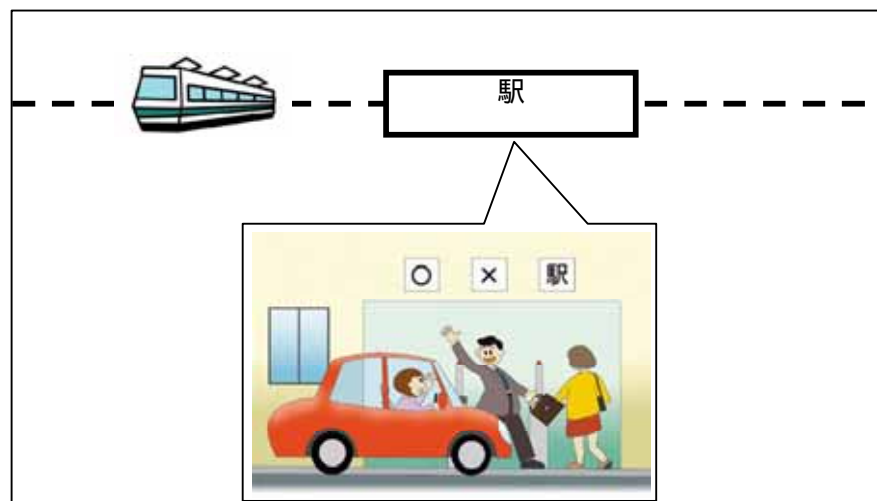


図 キス&ライド イメージ

| 施策メニュー |      | 交通結節点（駅）におけるバス停位置の変更                                                                                                                                                                                                           |
|--------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東山駅<br/>：町コミュニティバス西山間ルート、南部・バイパスルート<br/>の東山駅への運行に伴い、路線バス、近鉄生駒線への乗換<br/>がスムーズとなるようにバス停留所位置の調整を行う。</li> <li>・ 平群駅<br/>：平群駅の駅前広場完成時に、バス・電車の乗り換えがス<br/>ムーズとなるようにバス停留所位置を調整を行う。</li> </ul> |
|        | 実施箇所 | ・ 東山駅、平群駅                                                                                                                                                                                                                      |
|        | 実施時期 | ・ 平成 23 年度～26 年度                                                                                                                                                                                                               |
|        | 実施主体 | ・ 平群町、バス事業者                                                                                                                                                                                                                    |

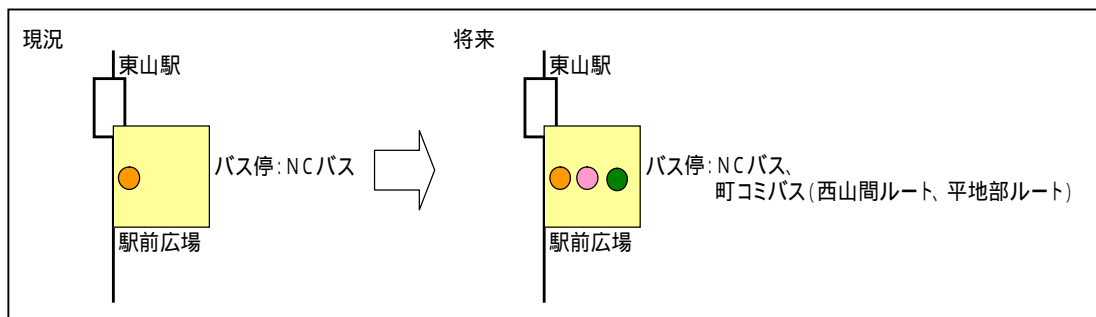


図 近鉄東山駅 バス停留所位置イメージ

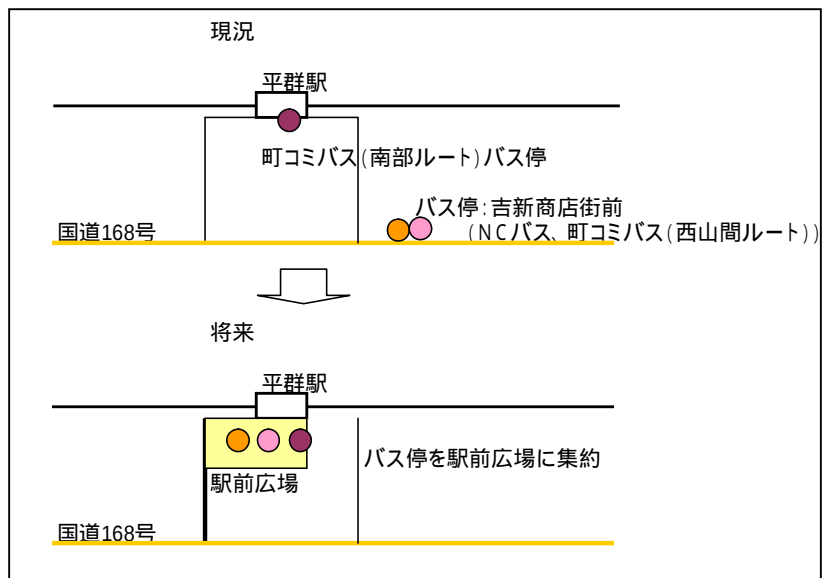
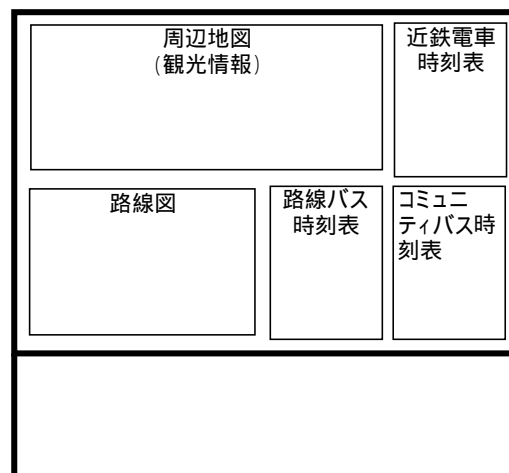


図 近鉄平群駅 バス停留所位置イメージ

| 施策メニュー |        | 交通結節点（駅）における乗り継ぎ情報の充実                                                                                                                                                                           |
|--------|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・近鉄駅において、電車だけではなく、その他の公共交通（バス、タクシー）についても時刻表や路線図、連絡先等の情報や、平群町の観光情報を記載した情報板を設置する。</li> <li>・バス乗り場、タクシー乗り場の他、史跡、町内の観光地がどこかがすぐわかるように、案内サインの整備を行う。</li> </ul> |
|        | 提供する情報 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線バス・町コミュニティバスのダイヤ、路線図</li> <li>・タクシー会社電話番号</li> <li>・バス乗り場、タクシー乗り場</li> </ul>                                                                          |
|        | 提供媒体   | ・情報板、案内サイン                                                                                                                                                                                      |
|        | 実施時期   | ・平成 23 年度～26 年度                                                                                                                                                                                 |
|        | 実施主体   | ・平群町、鉄道事業者、バス事業者、タクシー事業者                                                                                                                                                                        |



情報板の事例（山口市）



平群町内情報板のイメージ案

図 情報板整備事例・平群町内情報板イメージ案

【参考】ピクトグラムを活用した分かりやすい情報提供（大阪府豊中市）

●概要

・電車、バス等を示すピクトグラム（絵文字）を活用し、わかりやすい案内表示等を実施することで、移動しやすいターミナル駅となっている。




図. 公共交通や主要施設等への案内サインの設置例（大阪府豊中市 千里中央駅）

図 案内サインの事例（豊中市）

( 8 ) 財源の確保に関する事業

| 施策メニュー |      | 広告による収入の確保                                                                                                                                   |
|--------|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業計画   | 事業概要 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通維持のため、運賃収入以外にも広告収入を得る。<br/>( 目標広告収入額：200 万円 )</li> <li>・例：車内放送<br/>車内広告<br/>バス停留所広告 等</li> </ul> |
|        | 実施時期 | ・平成 23 年度以降                                                                                                                                  |
|        | 実施主体 | ・平群町                                                                                                                                         |

## 8. 町コミュニティバス運行計画の見直し

今回実施する各種事業のうち、町コミュニティバス運行計画の見直しについて、以下に示す。

### (1) 町コミュニティバスの運行計画の検討

#### 1) 基本方針

町コミュニティバスの運行計画を検討するにあたっては、以下の目的、基本方針を念頭に置いて行う。

##### 【公共交通の見直し目的】

- ・公共交通空白地区の解消
- ・国道 168 号バイパス沿道の大規模店舗等への交通確保

##### 【検討にあたっての基本方針】

- ・現在の路線バス（NCバス）、町コミュニティバス（西山間ルート、南部ルート）の路線を維持する
- ・公共交通空白地域へのサポートを行うためのルートを新設する（まとまった集落を運行する）
- ・住民の移動ニーズの高いエリアへの運行ルートを新設する
- ・ルート検討にあたっては、安全性が確保されたルートを選定する（端末部における転回については、スイッチバックを行わないものとする）
- ・町コミュニティバスは、通学、外出、買い物に利用できる交通手段として、運行計画の検討を行う。

## 2) 課題への対応方針

町コミュニティバスの運行計画の検討においては、以下の課題への対応を検討する。

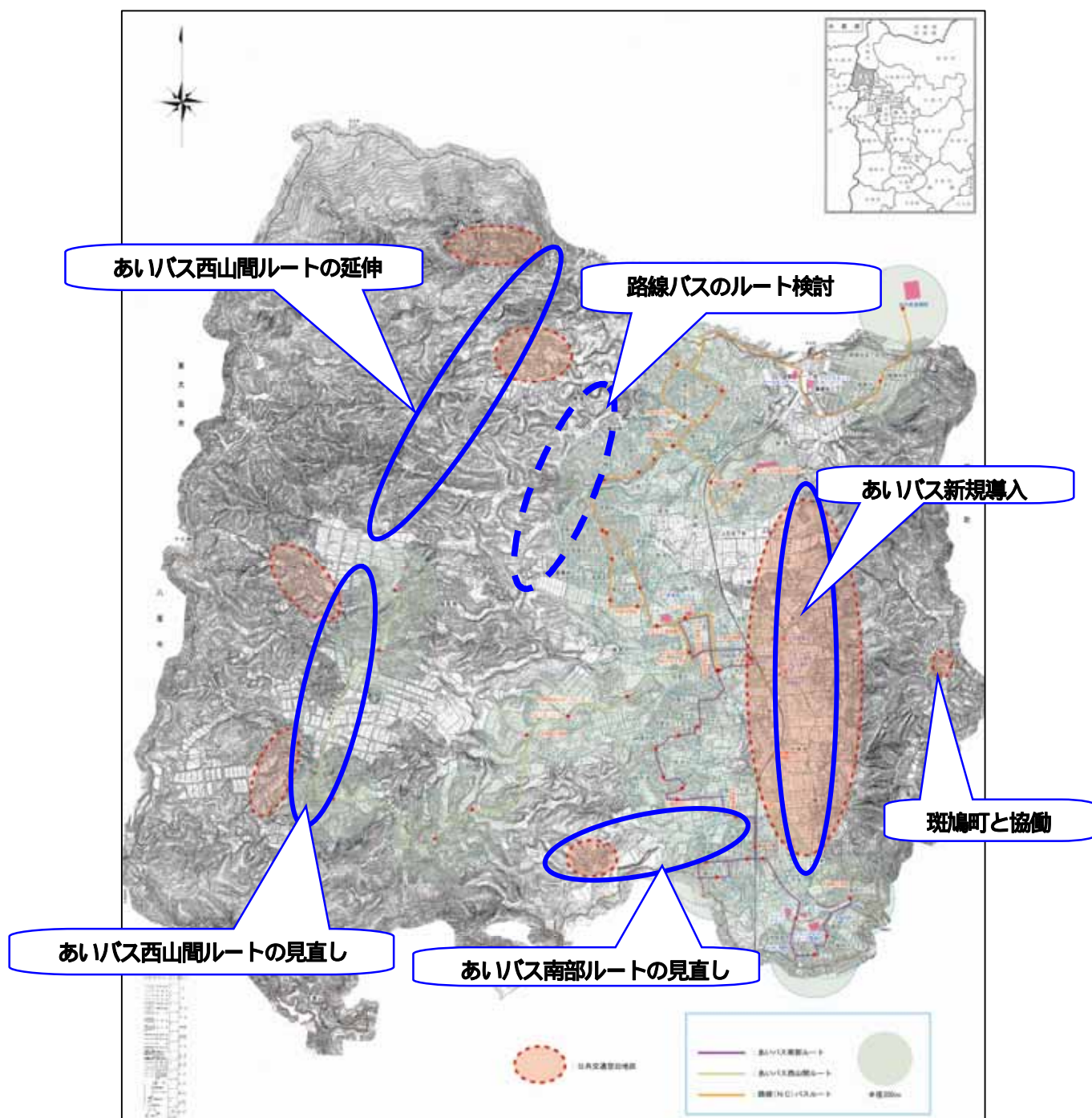


図 課題への対応方針

町コミュニティバスは、以下のとおり、西山間ルート、南部・バイパスルート（右回り、左回り）の3ルートの運行を行う。なお、運行ルートの増加に伴い、バスを1台新規導入する。

広域農道のみとした。



|      |    |    |    |
|------|----|----|----|
| 計画機関 | 平福 | 群量 | 町所 |
| 作業機関 | 福田 | 測量 | 事務 |

( 2 ) 運行本数

西山間ルート、南部ルート、バイパスルートの運行本数は、以下を基本とし、運行事業者と協議の上で決定する。

表 町コミュニティバス運行本数

| 運行ルート           | 運行本数 |
|-----------------|------|
| 西山間ルート          | 6 便  |
| 南部・バイパスルート（右回り） | 7 便  |
| 南部・バイパスルート（左回り） | 7 便  |

また、運行ダイヤについては、交通結節点における乗換がスムーズになるように配慮し、運行事業者と協議の上で決定する。

( 3 ) 休日運行

1 ) 運行ルート

現在の町コミュニティバスの利用状況、利用者特性等から、当初はバス 1 台で南部・バイパスルートを運行し、利用状況や住民の要望等の状況によって、西山間ルート運行も検討する。

2 ) 運行本数

休日の運行本数は以下を基本とし、運行事業者と協議の上で決定する。

表 休日運行本数

| 運行ルート           | 運行本数  |
|-----------------|-------|
| 南部・バイパスルート（右回り） | 3 便程度 |
| 南部・バイパスルート（左回り） | 3 便程度 |

## 9．実証計画、評価基準の策定

事業の実施にあたっては、PDCAサイクルにより適宜計画の見直しを行う。

また、町コミュニティバスの運行計画については、評価基準を設定し、運行継続・廃止の検討を行う。

### (1) PDCA サイクルによる検証

公共交通を取り巻く状況（利用者のニーズ、交通事業者の状況、行政の財政事情、社会状況など）は、時間の経過とともに今後も変化することが予想される。

本計画で定める事業内容においても、その変化に対応しながら公共交通を維持していくため、定期的に計画を見直す必要がある。

本計画の事業においては、計画（P）実施（D）評価（C）見直し（A）と再計画（P）のPDCAサイクルのマネジメントを行うことで、よりよい計画にしていけるものとする。

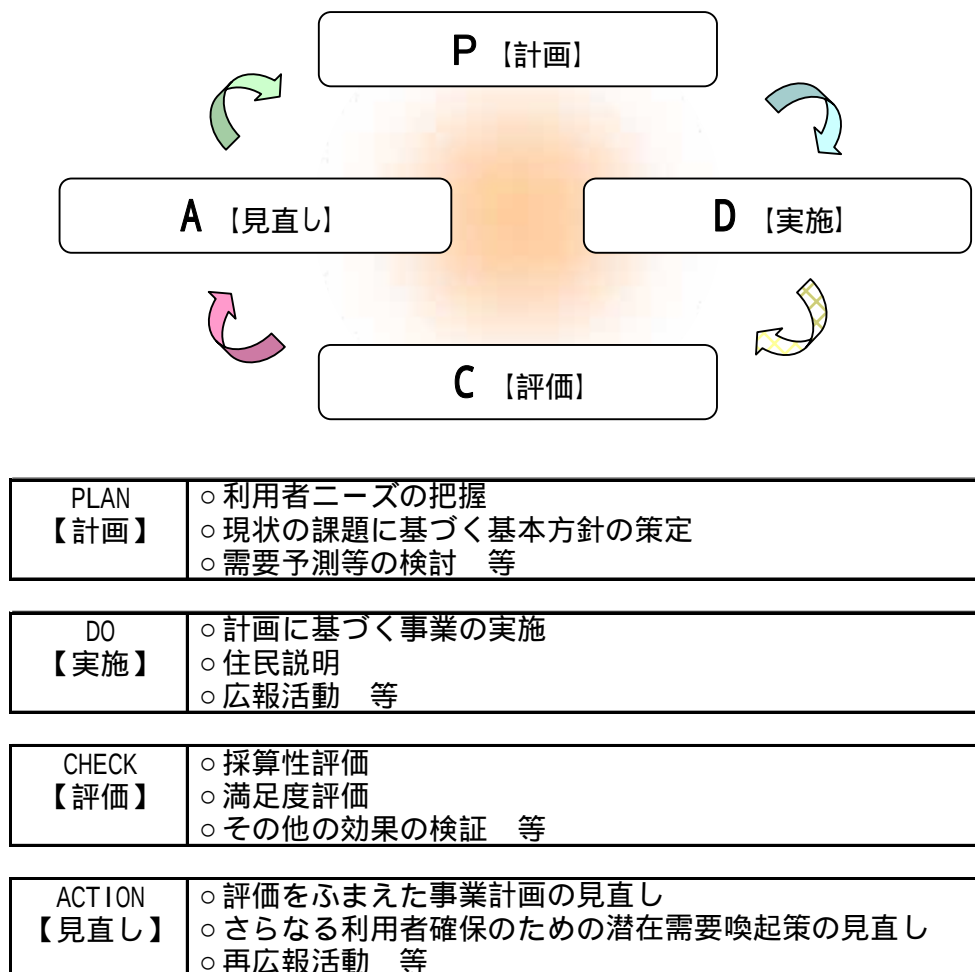


図 PDCAサイクルによるマネジメント

( 2 ) 事業計画の検証

各事業計画に対して、平成 23 年度～26 年度の 4 箇年における実施予定プログラムを以下に示す。

表 事業計画の実施プログラム

| 事業計画                               | 実施プログラム              |                             |        |        |
|------------------------------------|----------------------|-----------------------------|--------|--------|
|                                    | H23 年度               | H24 年度                      | H25 年度 | H26 年度 |
| 町コミュニティバス<br>運行計画の見直し              | 実証運行の実施<br>運行計画の見直し  | 運行継続もしくは事業の縮小・廃止            |        |        |
| 町コミュニティバス<br>休日運行                  |                      |                             |        |        |
| 福祉タクシーの活用                          | サービスの広報と利用促進         |                             |        |        |
| 乗合タクシーの運行                          | 実施計画検討と実践            | 運行継続もしくは事業の縮小・廃止            |        |        |
| 子育てタクシーの活<br>用促進                   | サービスの広報と利用促進         |                             |        |        |
| ホームページによる<br>情報提供                  | 実施計画検討と実践            |                             |        |        |
| 公共交通に関する情<br>報を掲載したチラ<br>シ・ポスターの作成 | 実施計画検討と実践            |                             |        |        |
| 平群町広報の活用                           | 情報発信の継続              |                             |        |        |
| 公共交通イベントの<br>実施                    | 実施計画検討と実践            |                             |        |        |
| コミュニティバス車<br>両、バス停留所のデザ<br>イン一新    | デザイン案の検討及び施策の実行      |                             |        |        |
| お得な乗車券の導入<br>（紙式）                  | 実施計画検討、<br>交通事業者との調整 | 施策の実行                       |        |        |
| 乗り継ぎ料金の設定                          |                      |                             |        |        |
| ノーマイカーデーの<br>実施                    | 実施計画検討と実践            |                             |        |        |
| 交通結節点における<br>ダイヤ調整の実施              | 交通事業者との調整            | 鉄道、路線バスダイヤ変更時における<br>再調整の実施 |        |        |
| キス＆ライドの実施                          | 実施計画検討と実践            |                             |        |        |
| 交通結節点における<br>バス停位置の変更              | 実施計画検討、<br>交通事業者との調整 | 施策の実行                       |        |        |
| 交通結節点における<br>乗り継ぎ情報の充実             | 実施計画検討、<br>交通事業者との調整 | 施策の実行                       |        |        |
| 広告収入の確保                            | 広告募集活動の実施            |                             |        |        |

(3) 町コミュニティバス運行における評価基準（平日）

平日運行における廃止、存続の評価基準の設定を行う。

評価基準は、目標基準と最低需要基準の2種類を設定する。

目標基準：目標基準に達しない場合は、運行ルートの見直し、運行本数の削減により、事業を縮小する。

最低需要基準：最低需要基準に達しない場合は、事業廃止の検討を行う。

1) 目標基準

目標基準は、平成23年度～25年度の利用促進施策の実施により、1便あたりの利用者数が、

○西山間ルート：0.2人/便

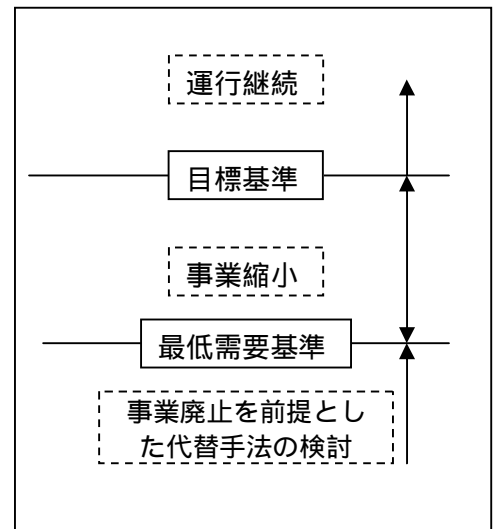
○南部・バイパスルート：0.6人/便

それぞれ増加すると想定し、年間の目標利用者数を設定する。

目標基準に達しない場合は、運行ルートの見直し、運行本数の削減等により、事業を縮小する。

2) 最低需要基準

最低需要基準は、事業廃止の検討を行う基準とし、数値としては町コミュニティバス導入以来の最低利用人数とする。



各運行ルートの目標基準、最低需要基準を以下に示す。

表 目標基準と最低需要基準（単位：人）

| 運行ルート                   |      | H23 年度              | H24 年度               | H25 年度               | H26 年度               |
|-------------------------|------|---------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 西山間ルート                  | 目標基準 | 14,300<br>(9.8 人/便) | 14,600<br>(10.0 人/便) | 14,900<br>(10.2 人/便) | 15,200<br>(10.4 人/便) |
|                         | 最低基準 | 10,000(6.9 人/便)     |                      |                      |                      |
| 南部・バイパスルート<br>(右回り、左回り) | 目標基準 | 29,300<br>(8.6 人/便) | 31,300<br>(9.2 人/便)  | 33,400<br>(9.8 人/便)  | 35,400<br>(10.4 人/便) |
|                         | 最低基準 | 18,200(5.3 人/便)     |                      |                      |                      |

〔年間利用者数、( )は1便あたり利用者数を示す〕

### 3) 運行計画の評価スケジュール

3箇年の計画期間に対して、年度毎に評価を行い、運行計画の見直し、事業継続・縮小の判断を行うものとする。

1年目については、初年度となるため、評価基準による事業の継続・縮小・廃止については判断せず、町コミュニティバス運行計画の妥当性について評価する。

2年目以降については、設定した評価基準により、事業の継続・縮小を判断する。また、2年連続で最低需要基準を下回った場合は、事業廃止（代替方法の検討実施）とする。

表 町コミュニティバス運行事業の評価スケジュール

| 年度              | 西山間ルート                                                                                                                                                                                                                                          | 南部・バイパスルート         |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| 平成23年度<br>当初    |  <br>地域公共交通総合連携計画の作成<br>町コミュニティバス運行ルートの見直し                                  |                    |
| 予想利用者数<br>(収支率) | 14,000人<br>(10.1%)                                                                                                                                                                                                                              | 27,200人<br>(11.9%) |
| 平成23年度          |  <br>○評価の実施<br>運行計画(ルート、便数等)の見直し、目標利用者数の見直し                                 |                    |
| 目標利用者数<br>(収支率) | 14,300人<br>(10.4%)                                                                                                                                                                                                                              | 29,300人<br>(13.0%) |
| 平成24年度          |  <br>○評価の実施<br>目標利用者数達成→運行継続<br>目標利用者数未達→事業の縮小<br>最低需要基準未達→2年連続の場合は事業廃止 |                    |
| 目標利用者数<br>(収支率) | 14,600人<br>(10.8%)                                                                                                                                                                                                                              | 31,300人<br>(14.1%) |
| 平成25年度          |  <br>○評価の実施<br>目標値達成→運行継続<br>目標値未達→事業の縮小<br>最低需要基準未達→2年連続の場合は事業廃止       |                    |
| 目標利用者数<br>(収支率) | 14,900人<br>(11.1%)                                                                                                                                                                                                                              | 33,400人<br>(15.2%) |
| 平成26年度          |  <br>○評価の実施<br>目標値達成→運行継続<br>目標値未達→事業の縮小<br>最低需要基準未達→2年連続の場合は事業廃止       |                    |
| 目標利用者数<br>(収支率) | 15,200人<br>(11.5%)                                                                                                                                                                                                                              | 35,400人<br>(16.2%) |

( 4 ) 町コミュニティバス運行における評価基準 ( 休日 )

休日運行については、平日と同様に、今までの年間最低利用者数から最低需要基準を設定し、それを下回る場合は廃止の検討を行うものとする。

なお、休日の目標基準については、H23 年度の実証運行結果をふまえ、設定するものとする。

表 休日運行の最低需要基準 ( 単位 : 人 )

| ルート名       | 最低需要基準                 |
|------------|------------------------|
| 南部・バイパスルート | 4,500 人<br>( 9.3 人/便 ) |